

# vol.8 フィルムになった風景

## 東洋における最も良く設計された美しい街と賞賛された神戸の「旧居留地」



『黄金を抱いて翔べ』（2012年、松竹）の撮影風景

神戸市

映画やテレビの撮影を誘致・支援することで震災後の神戸を元気にしたい、そんな思いから誕生した神戸フィルムオフィス。設立からすでに2000本以上の作品が神戸で撮影されました。

中でもロケ地として人気があるのが三宮から元町にかけての港側に位置する「旧居留地」。イギリス人土木技師J・W・ハートが設計した街並みに、外国人が建てた商館や倉庫が整然と並ぶ一帯で、昔から「東洋における居留地として最も良く設計された美しい街である」と賞賛されていました。



『少年H』（2013年 東宝）の撮影風景



『ゲノムハザード ある天才科学者の5日間』（2014年 アスミックエース）の撮影風景

そんな旧居留地には、今でも古い建物が残っており、国内外の映像制作者から撮影の要望が数多くあります。

中でもロケ地が多いのが、「高砂ビル」。映画『ゲノムハザード ある天才科学者の5日間』で、1階の店舗が主人公（西島秀俊さん）の友人が経営するバーとして使われているほか、北野武監督の映画『アウトレイジ』では同ビルの4階にある事務所が大友の組事務所に。そして、ビルの入口は、映画『Sweet Rain 死神の精度』の中で一恵（小西真奈美さん）が勤める会社、さらにジャッキー・チェン主演の映画『新宿インシデント』の暴対法反対デモのシーンにも使われています。



『僕の彼女はサイボーグ』（2008年 ギャガ）の撮影風景

ほかにも、映画『少年H』で少年Hと父親盛夫（水谷豊さん）が訪れるフランス料理の店として、また映画『僕の彼女はサイボーグ』でジロー（小出恵介さん）と「彼女」（綾瀬はるかさん）が食事をしに入るお店として使われているのが「旧神戸居留地十五番館」。ちなみに映画『黄金を抱いて翔べ』で登場する銀行の外観はその斜向かいにある「神港ビルヂング」、そして同作品に登場するマンホールも、浪花町筋と仲町通の交差点辺りというふうに、徒歩数分内のエリアに数多くのロケ地が点在しています。

（執筆／神戸フィルムオフィス代表 田中まこ）